

製造業のビジネスチャンスが見える
モノづくり最新情報サイト
じゃぱんお宝にゅ〜す
<https://japan.otakaranews.com>

じゃぱんお宝にゅ〜す

モノづくり現場の未来を見つめる
製造業応援サイト
じゃぱんお宝WEB新聞
最新情報満載！好評配信中！

SECO

ソリッドエンドミル Jabro JSE510

剛性、切り屑処理性能、工具寿命を向上 鋼、ステンレス、鋳鉄、チタン、アルミなど 幅広い加工用途で安定性と長寿命を実現

柔軟性と生産性に優れた ソリッドエンドミル 「Jabro JSE510」

セコ・ツールズは、費用対効果に優れた工具ソリューションを提供する継続的な取り組みの一環として、このほど柔軟性と生産性に優れたソリッドエンドミルの新シリーズ「Jabro JSE510」を開発した。

同エンドミルは、鋼、ステンレス鋼、鋳鉄、チタン、および一部のアルミニウムの切削においてメーターあたりのコストを可能な限り低減するため、高剛性化と切り屑処理性能を向上させるとともに、工具寿命の延長を実現する独自設計により、幅広い加工用途で高い信頼性を発揮する。

信頼性と汎用性を備えた 独自の新しい設計を採用

新シリーズの「Jabro JSE510」は、前バージョンをベースとして再最適化された新設計により、比類のない汎用性を実現。一般的なエンジニアリング、契約メーカーや受注生産工場、航空宇

宙、医療、自動車業界など多様な分野の幅広い加工に対応する。

新しい設計は、超硬材種、高度な研磨SIRAコーティング、頑丈で鋭利なカットブレードにより幅広い加工用途に耐えられるよう再最適化している。独自の振動減衰可変ピッチ設計により最適化されたらせんを備え、工具寿命の延長を実現する。

生産性向上を実現 ツールコスト削減

セコ・ツールズのソリッドエンドミルグローバル製品マネージャーのRob Mulders氏によれば、「これらのソリッドエンドミルは、安定性の低い加工条件や、コスト効率に優れた形で生産性と工具寿命のバランスを取ることが求められる場合に生産性を提供します。汎用性が高いJSE510シリーズは、用途や被削材が幅広いために必要な工具のコストがかさむ場合にとくに適しています。このような工場では、新しいツールシリーズの用途範囲の拡張により、最大のスループットを達成する能力に影響を与えることなくツールの在庫を削減できます」と強調する。



複数のツール 形状、長さ充実

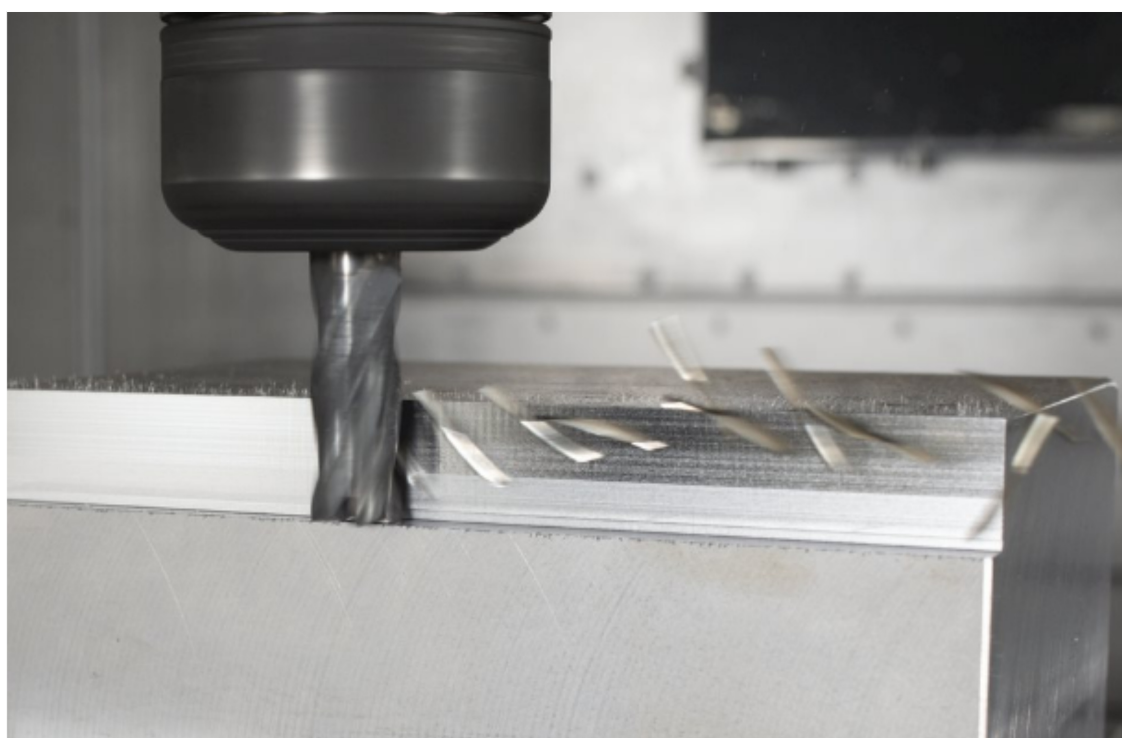
「Jabro JSE510」シリーズには、4種類の形状と216個のツールが含まれている。3および4フルートバージョンには標準(LV2)、ロング(LV3)の2種類の長さがある。2フルートの「JSE512」は、ヘリカル補間加工やベック加工、キー溝や溝の加工で発生する大型の切り屑を容易に処理できる。3フルートの「JSE513」は、ランピング加工、フルスロット加工、ショルダ加工向けの汎用的な切削性能を実現する。4フルートの「JSE514」は、最適化されたショルダ加工、溝加工、ダイナミック加工に適している。

「JSB512」のボールノーズエンド

ミルの形状は、部品の仕上げ加工などのボールノーズ用途に必要な柔軟性を発揮する。

セコ・ツールズは、スウェーデンのファガスタに本社を置き、75か国以上に拠点を展開している。インデックス加工、フライス加工、旋削、穴あけ加工、ねじ切り加工、ツーリングシステムなどの金属切削ソリューションをワールドワイドに提供する。

同社は、80年以上の間、切削工具業界において人を重視し、高精度の加工技術と高品質の成果によって製造工程全体で卓越性を促進してきた。セコ・ツールズの革新的な製品、エキスパートサービス、知識、経験は、あらゆる業界の成功を導いている。



■Jabro JSE510シリーズの詳細→ <https://www.secotools.com/article/119170>
■セコ・ツールズURL→ <https://www.secotools.com/>